



HIGASHI
KAGAWA



令和6年版 2024

香川県東かがわ市概要

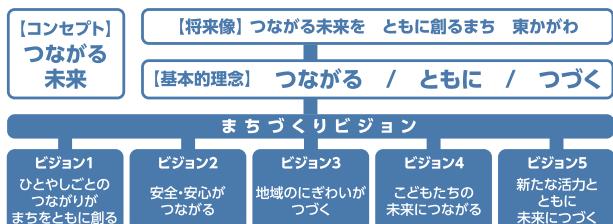
Basic Information
on
Higashikagawa City

東かがわ市は、香川県の一番東に位置し、北は瀬戸内海東部の播磨灘に臨み、西はさぬき市と接し、南と東は阿讃山脈を境に、徳島県と接する自然環境に恵まれた地域です。瀬戸内海に面して平野部が開け、市街地と田園地域を形成しています。比較的晴天の日が多く、降水量が少ない瀬戸内海特有の温暖で穏やかな気候です。

本市は、引田・白鳥・大内の3町合併によって、平成15年4月1日に誕生しました。地場産業としては、全国シェアの9割を超える世界的な手袋の産地であり、世界初のハマチ養殖発祥の地としても知られています。また、和三盆糖など伝統産業也有名です。関西からのアクセスの良さを生かし、讃州井筒屋敷とその周辺の引田の古いまち並み、安戸池の観光施設、たくさんの動物とふれあうことができる「しろとり動物園」へは県内外から多くの観光客が訪っています。高松自動車道大内バスストップに隣接し、全国のプロ人形劇団が定期的に公演している人形劇場、人形劇ミュージアムなどの「とらまるパペッタンド」もお勧めです。

令和6年度からの新たな基本構想において、本市が目指すまちの将来像を、「つながる未来をともに創るまち 東かがわ」と定めました。コンセプトとして「つながる未来」を掲げ、東かがわ市で「つながる」全ての人たちが、日々の暮らしの中で充実と安心を「ともに」実感し、「こどもたち」が夢や希望を抱き、「そと」からも注目され、「新たな活力」がつづく、そのような未来に「つづく」まちづくりを目指しています。

基本構想体系図



東
か
が
わ
市
長
上
村
一
郎

「誰もが知っている、ワクワクするまち」を目指して

しかし、本市は人口減少・少子高齢化が推計よりも早いスピードで進んでおり、その現実を前に、どう生き残っていくか、行政サービスを維持し、持続可能なまちを目指していくか。人口が減少する中にあっても、誰もが未来に夢や希望を抱き、安心して暮らせる環境を創っていくまちづくりは、人口減少対策にもつながると考えております。特に若い世代に評価されるまちを創っていくことが、市民全体への行政サービス、ひいては高齢者への行政サービスの維持にもつながり、持続可能なまちを形成します。

このような背景を踏まえ、人口減少時代の地域づくりに取り組むための基本計画として策定した第2期「東かがわ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、「誰もが知っている、ワクワクするまち」の実現を掲げ、ターゲットを若者世代に絞り、若者世代の定住人口、交流人口、関係人口を増やしていくことに重点を置き、やってくる未来に対して期待や喜びを感じられるワクワクするまちの実現に向けて、様々な施策に取り組んでいます。

また、デジタルトランスフォーメーションや脱炭素社会の推進など、行政に求められる役割は多様化しており、行政サービスの維持や効率化のため、デジタル化や官民連携の推進にも積極的に取り組んでいます。

10年後も、さらにその先も、誰もが笑顔で、希望を持って暮らしていくまち、「誰もが知っている、ワクワクするまち」を実現するために、全力で邁進してまいります。

総合戦略に掲げる基本目標

基本目標① しごとをつくり、安心して働ける環境を創る

- 企業立地の促進による、新たな職場づくり。
- 地元産業の支援、今ある地域資源の活用、産学官連携による連携とマッチングや地域課題をしごとにつなげる活動など、安心して働く環境づくりを支援。
- 新たな観光戦略をはじめとした戦略的な情報発信により、本市の認知度の向上を目指す。

基本目標② いつまでも住み続けたい希望をかなえる

- 就職、結婚、出産、子育て、教育など、特に人口減少の激しい若い世代を対象とした、ライフステージに応じた支援を行い、本市が若者の居住地として選ばれる環境を整備。
- 共生社会を実現し、高齢者をはじめとする全ての世代にとって、健康づくりや福祉の充実などにより、生活しやすい地域社会の構築を目指す。

基本目標③ 愛される、安全・安心で暮らしやすい地域をともに創る

- 地域コミュニティを中心に、地域の活性化や地域の課題を地域で解決できる仕組みづくりの構築。
- 地域愛着心の醸成につながる取組みの推進。
- 本市の魅力を戦略的に情報発信するシティープロモーション事業により、移住までに至らない関係人口の拡大を目指し、本市の活性化につながる人材の発掘。
- 安全・安心な暮らしを確保するため、自助・共助・公助の連携による災害に強いまちづくり。
- 人口減少などを踏まえた既存ストックのマネジメント強化、隣接・近隣自治体との連携や国際的な視点の導入などにより、持続可能な地域づくり。

副
市
長



久保 輝起

教
育
長



松浦 隆夫

議
長



渡邊 堅次

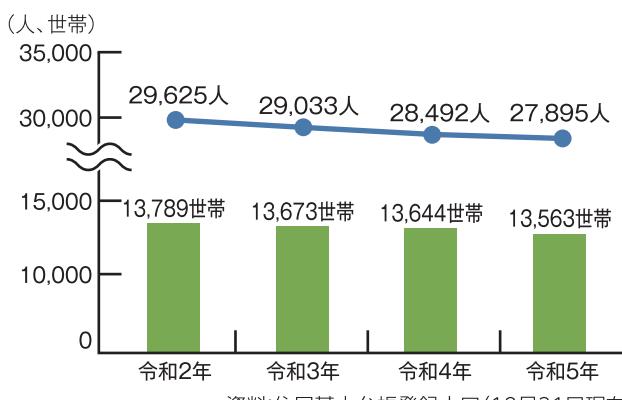
副
議
長



工藤 正和

[人口]

●人口・世帯の推移



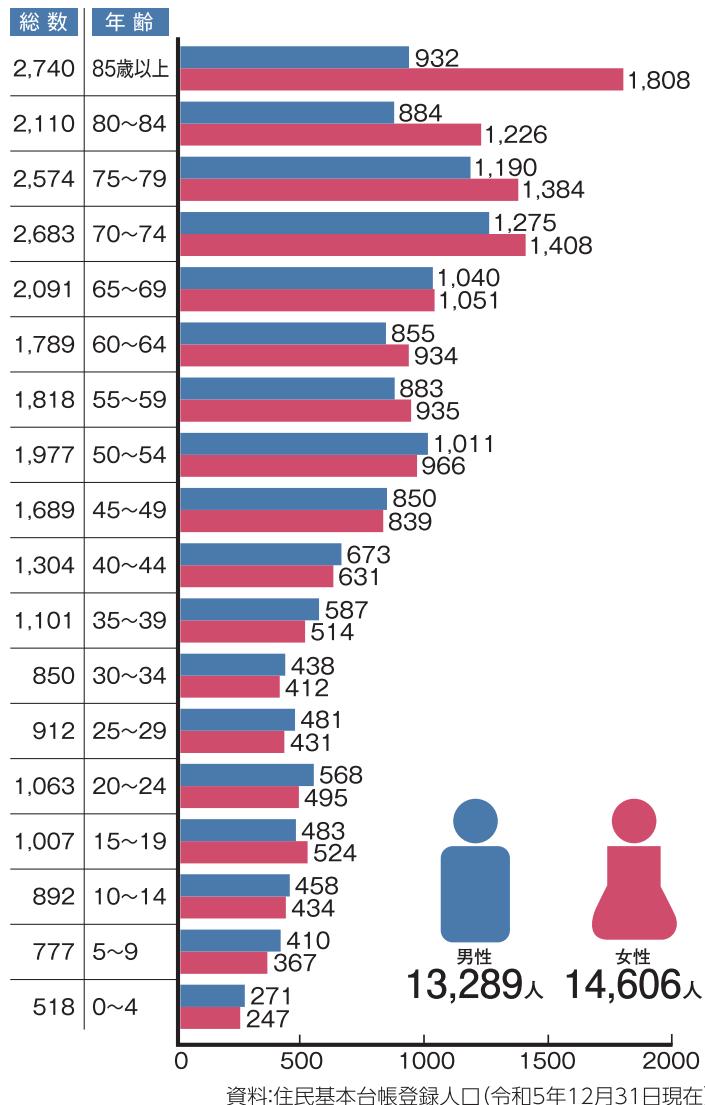
●人口動態

自然増減(‰)	-16.3	社会増減(‰)	-6.1
資料:県統計調査課「香川県人口移動調査」(令和5年1月～令和5年12月)			



※小数点以下、第2位を四捨五入
資料:総務省統計局「国勢調査」(令和2年10月1日)

●年齢別人口



[教育]

●学校(令和5年5月1日現在)

	学校数(校)	学級数(学級)	在学者数(人)
小学校	3	50	995
中学校	3	29	534
高等学校	1	—	363

資料:文部科学省総合教育政策局「令和5年度学校基本調査」

●幼保連携型認定こども園(令和5年5月1日現在)

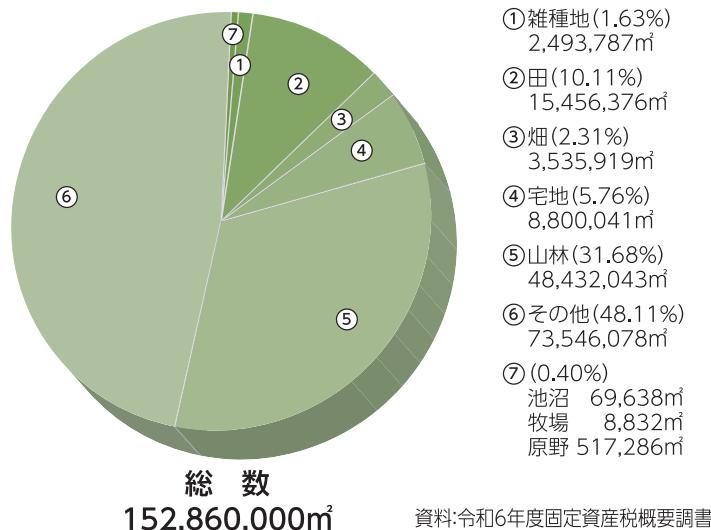
	園数(園)	学級数(学級)	在園者数(人)
幼保連携型認定こども園	4	21	438

資料:文部科学省総合教育政策局「令和5年度学校基本調査」

[土地]

総面積／152.86km²

●地目別面積



資料:令和6年度固定資産税概要調書

●道路(令和6年3月31日時点)

区分	道路延長(km)	橋りょう数
市道	313.314	284

資料:建設課調べ

●河川(令和6年3月31日時点)

区分	河川数(本)
準用河川	1
普通河川	171
二級河川	36
合計	208

資料:建設課調べ

●ため池数・総貯水量・池敷面積・満水面積

ため池数(カ所)	718	総貯水量(千m ³)	4,988
池敷面積(ha)	212	満水面積(ha)	168

資料:県土地改良課調べ(令和元年9月～令和3年3月調査)

●気象(観測地:引田)

月別平均値(令和3年～令和5年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日最高気温平均(℃)	9.3	10.6	15.7	19.9	24.0	26.9	31.8	32.4	29.4	23.1	18.3	12.0
日最低気温平均(℃)	1.2	1.8	5.8	9.8	14.2	19.0	23.7	24.6	22.2	15.2	9.7	3.7
降水量(mm)	30.3	33.7	64.5	82.3	100.3	127.7	78.3	191.8	131.8	66.2	94.2	23.3

資料:気象庁
()は準正常値

[保健衛生]

一般廃棄物処理状況(令和4年度)

ごみ		尿	
処理人口(人)	28,927	総排出量(t)	8,863
1人1日排出量(g)	839.4	リサイクル率(%)	21.4
処理件数(件)	2,941	収集量(kℓ)	1,430
資料:環境衛生課調べ			

[事業所]

事業所数及び従業員数(令和3年6月1日)

民営	
事業所数	1,279

資料:総務省統計局、経済産業省「令和3年経済センサス・活動調査」

[手袋]

日本手袋工業組合員数(令和6年3月31日現在)

総数(社)	内市内(社)
60	44

手袋等販売数量及び金額(令和5年度)

	販売数量(双)	販売金額(万円)
ファッショントート	10,191,408	686,087
作業・スポーツ手袋	12,889,813	784,155
新分野(袋物、ホームカバー、ニット等)	6,293,000	635,682
輸出	76,743	7,738
総計	29,450,964	2,113,662

資料:日本手袋工業組合調べ

[農業]

農家数(戸)	1,299	経営耕地面積(ha)	900
--------	-------	------------	-----

資料:農林水産省「2020年 農林業センサス」

農作物作付面積及び収穫量(令和5年度)

農作物名	主食用米	麦
作付面積(ha)	651	99
荷受量(t)	2,201	401
農作物名	青ネギ	レタス
作付面積(ha)	7	6
荷受量(t)	137	180
農作物名	大豆	バセリ
作付面積(ha)	6	4
荷受量(t)	10	104

資料:東讃営農センター調べ
(JA出荷分のみ)

[水産業]

経営組織別経営体数(令和6年5月1日現在) (単位:経営体)

個人	会社	共同経営	総数
211	18	0	229

種類別水揚げ量(令和5年度)

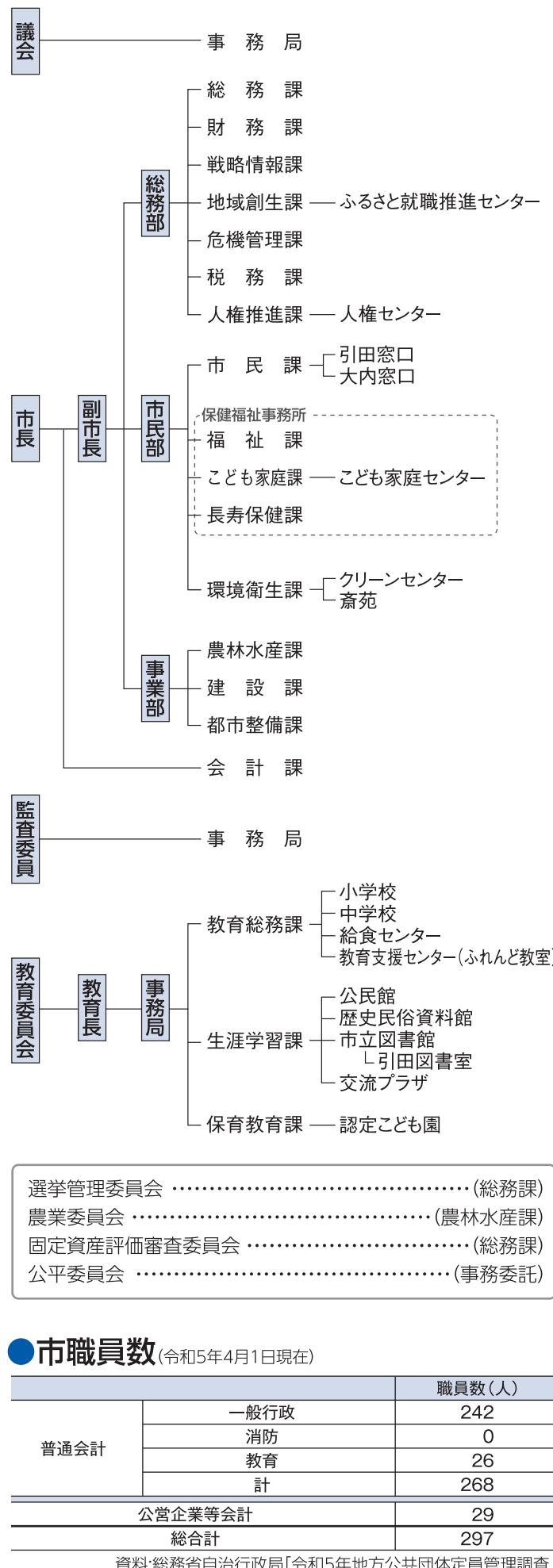
引田漁協		東讃漁協	
魚種	水揚げ量(kg)	魚種	水揚げ量(kg)
アジ	13,250	しらす	200,274
青ナマコ	8,500	かれい類	32,540

種類別出荷額(令和5年度)

引田漁協		東讃漁協	
魚種	出荷額(万円)	魚種	出荷額(万円)
タコ	624	しらす	3,867
青ナマコ	565	かれい類	1,627

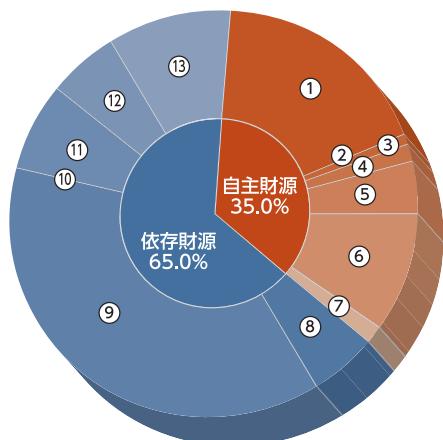
資料:引田漁協・東讃漁協調べ

[行政機構図]



[財政]

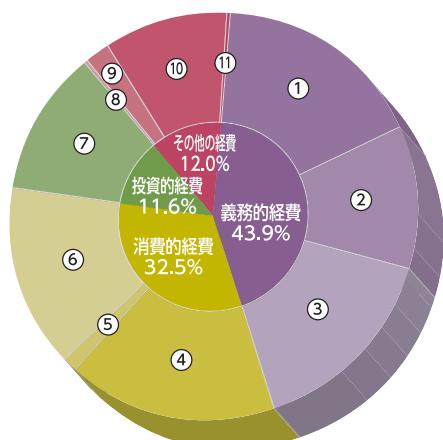
●一般会計予算 令和6年度当初予算



歳入総額
176億3,716万円

〈自主財源〉

- ①市税(18.0%) 31億7,840万円
 - ②分担金及び負担金(0.8%) 1億2,880万円
 - ③使用料及び手数料(1.2%) 2億1,399万円
 - ④財産収入(0.2%) 4,017万円
 - ⑤寄付金(4.0%) 7億39万円
 - ⑥繰入金(9.5%) 16億7,482万円
 - ⑦諸収入(1.3%) 2億3,153万円
- 〈依存財源〉
- ⑧地方譲与税等(5.4%) 9億5,535万円
 - ⑨地方交付税(37.4%) 66億円
 - ⑩交通安全対策特別交付金(0.0%) 320万円
 - ⑪国庫支出金(7.1%) 12億4,880万円
 - ⑫県支出金(5.5%) 9億6,851万円
 - ⑬市債(9.6%) 16億9,320万円



歳出総額
176億3,716万円

- ①人件費(17.1%) 30億1,378万円
 ②扶助費(11.4%) 20億1,519万円
 ③公債費(15.4%) 27億1,526万円
 ④物件費(16.9%) 29億8,334万円
 ⑤維持補修費(1.1%) 1億8,948万円
 ⑥補助費等(14.5%) 25億6,098万円
 ⑦普通建設事業費(11.6%) 20億5,224万円
 ⑧積立金(0.1%) 963万円
 ⑨投資及び出資金(1.9%) 3億3,030万円
 ⑩繰出金(9.9%) 17億4,696万円
 ⑪予備費(0.1%) 2,000万円

特別会計

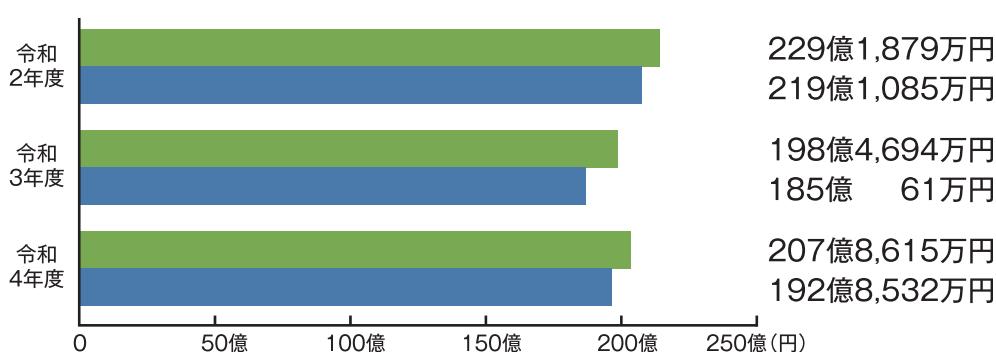
- 国民健康保険事業 37億1,675万円
- 介護保険事業 48億7,569万円
- 後期高齢者医療事業 6億8,432万円

企業会計

- 下水道事業
- 受益的支出 5億2,863万円
- 資本的支出 5億2,062万円

●一般会計決算

■歳入 ■歳出



●令和4年度財政指標等 ※令和5年3月31日(住基人口) 28,305人

一人当たり歳入額(千円)	734	一人当たり歳出額(千円)	681
実質収支(千円)*	1,315,499	財政力指数*	0.36
経常収支比率(%)*	94.0	実質公債費比率(%)*	3.5
将来負担比率(%)*	—	地方債現在高(千円)*	18,932,967
財政調整基金現在高(千円)*	6,490,584	減債基金現在高(千円)*	1,254,522

*): 資料: 地方財政状況調査

City Emblem 市 章



「東かがわ市」の頭文字「ひ」を図案化したもので、東かがわ市が未来に向かって勢いよく飛翔し、その存在を力強く発信していく姿を表現しています。また、両翼の3本の羽根とそれを結ぶ輪は、旧引田町、旧白鳥町、旧大内町が「ひとつになって誕生した市」を意味しています。

City Flower 市の花



コスモス

キク科コスモス属の植物。秋にピンク、赤、白などの花を咲かせます。

〔選定理由〕

優美で可憐なコスモスは市内随所で花を咲かせ、多くの市民に親しまれています。花言葉が「調和」のコスモスは、協働のまちづくりを推進する本市のイメージにふさわしい花といえます。

City Tree 市の木



桜

バラ科サクラ属の落葉高木。日本の代表的な花木として、古来広く国民のあいだで親しまれてきました。特定の品種を限らず、桜全般を市の木とします。

〔選定理由〕

市内には桜の花の見どころが随所にあり、多くの市民に親しまれています。新しい希望に満ちた季節の始まりを象徴するかのように花を咲かせる桜は、本市のイメージにふさわしい木といえます。



編集・発行

東かがわ市役所 総務部戦略情報課

〒769-2792 香川県東かがわ市湊1847番地1

TEL(0879)26-1201 FAX(0879)26-1210

<https://www.higashikagawa.jp>



市ホームページ



移住



観光



ふるさと納税